

長瀬町矢那瀬「健康長寿会」にて公演（第32回）

3月26日(日)長瀬町矢那瀬の集落センターにおいて開催された、「健康長寿会」にて公演を行いました。今回の集まりは、座員のIさんの地元で、お年寄りの方々の健康長寿を目標に、懇親、仲間作りなどのため、いろいろと活動されている様です。

公演時間は約1時間、会場には40名余りの参加者が開演を待っておられました。

今回はメンバー6人での公演で、南京玉すだれ「基本」、「きよしのズンドコ節」、「麦畑」、そして「サザエさん体操」、Iさん、Kさんの二人でマジック、Nさん二人のオカリナ、触れ合いタイム、そしてIさんの「ドジョウ掬い」を行いました。



舞台が少々狭いため、2人、3人と前後に分かれ、「基本形」と「きよしのズンドコ節」を、トラブルもなく無事最後まで演じました。

「麦畑」では掛け声や手拍子もあり楽しく演じられました。





「サザエさん体操」では皆さん立ち上がり、元気一杯、一緒に踊ることができました。



IさんとKさんがマジックを行い、Iさん、水を使ったジック途中での失敗もありましたが、これも見せ所で、大きな拍手を頂きました。

ロープ抜けも成功！



二人のNさんのオカリナ、「花メドレー(3曲)」「エーデルワイス」「見上げてごらん夜の星を」を演奏しました。皆さん口ずさんだり、身体でリズムを取ったり、楽しんで頂けた様子でした。



「ふれあいタイム」では、会に参加の皆さんに、玉すだれを一人一人に持ってもらい、阿弥陀様など体験をしてもらいました。

皆さん元気な方々で、満足されたようで、ニコニコと楽しそうに写真に納まっておられました。

魚の形も見事にできました。



Iさんの「安来節」(ドジョウ掬い)も堂に入った踊りになってきました。

正味約1時間たっぷり皆さんと一緒に、公演を十二分に楽しむことができました。

(記： 加藤)